

中学生対象の「体験型現場学習会」を開催します ～ 触れて、造って、楽しんで、建設業を体験 ～

国土交通省東北地方整備局と建設関連業界で組織する「建設現場等から生まれる情報資産の効果的な社会への還元に関する勉強会」では、東北各県で申込みのあった中学校を対象にして「体験型現場学習会」予定しております。これまでは、高校生・大学生を中心に、建設業界の人材確保に向けた活動を実施してきましたが、近年の少子化・建設業離れが進んでいることから、さらに若い世代の好奇心旺盛な中学生を対象に、建設業に興味をもっていただくことを目的として実施するものです。

1. 実施内容 : 5つの体験学習を実施します。
①コンクリートの製作体験、②測定の体験、③建設機械の操作体験
④コンクリート打音検査の体験、⑤橋の構造を学ぶ体験
2. 主催 : 国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所
一般社団法人 福島県建設業協会
一般社団法人 日本橋梁建設協会 東北事務所
3. 日時 : 平成27年7月2日(木) 8:30～11:15
4. 場所 : 福島県二本松市小浜中学校(校内で実施します)
5. 参加者 : 二本松市立小浜中学校 第3学年 33名
6. その他 : 取材の際は、7/1(水)迄に中学校へ事前にご連絡をお願いします。

小雨決行の予定ですが、天候により内容を変更する場合があります。

発表記者會(福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ、東北専門記者會)

【問い合わせ先】

- 国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所
福島県福島市黒岩字榎平36 TEL 024(546)4331(代)
副所長 にへい 二瓶 あきひろ 昭弘(内線204)
計画課長 たかよし 高橋 たかし 隆(内線261)
- 一般社団法人 福島県建設業協会
福島県福島市五月町4-25 TEL 024(521)0244
業務課長 さいとう 齋藤 あつし 淳
- 二本松市立小浜中学校
福島県二本松市小浜字反町411 TEL 0243(55)2236
教頭 さとう 佐藤 としひろ 敏広

◆体験型現場学習とは？

※体験型現場学習は、平成26年度に試行を行い平成27年度より本格運用を実施しています。

これまでは、高校生・大学生を中心に、建設業界の人材確保に向けた活動を実施してきましたが、近年の少子化・建設業離れが進んでいることから、さらに若い世代の好奇心旺盛な中学生を対象に、建設業に興味をもってもらう事を目的として実施するものです。

◆体験メニュー（予定）

※写真はイメージです。

(昨年実施した時の写真であり、今回予定しているものとは多少、内容が異なります。)

5つの体験学習を実施します。

①コンクリートの製作体験



コンクリートを材料(砂、砂利、セメント、水)から製作し、物作りを体験してもらいます。

②測定の体験



様々な測量機器を使用し、測定の精度の高さを知ってもらい、計測した数値を競ってもらいます。

③建設機械の操作体験



油圧ショベルの操作を行い、建設機械のすごさを知ってもらいます。
(※今回は写真よりも小さい小型の油圧ショベルを予定しています。)

④コンクリート打音検査の体験

コンクリートをハンマーなどで叩いて音だけで良いコンクリートと悪いコンクリートの違いを検査してもらいます。

⑤橋の構造を学ぶ体験

橋のペーパークラブを使って、橋の構造などを学びます。

■昨年は工事現場で実施しましたが、**今回は校内で実施します。**

■雨天時には体験内容が変更になる場合があります。